

令和5年度・6年度の茅ヶ崎市行政改革推進委員会について

1 主な議題

(1) 茅ヶ崎市行財政経営改善戦略について

ア 現状

本市では、今後も、持続可能なまちであり続けるため、常に変革と創出の意識を持ち、行動をするための取り組みとして、茅ヶ崎市行財政経営改善戦略を令和5年4月に策定しました。

新たな行政需要に対応をするため、今あるヒトやカネを単に削減するだけではなく、今行っている事業などの中から、資源の芽を探し出し、それを活用可能な資源へと変革させ、さらにその価値を高めていくため、本戦略に経営改善、人財活躍の2つの視点での方針を定め、取り組みを推進することとしています。

経営改善に関しては、庁内各課が行っている事務事業についての対話をとおして、庁内連携で取り組むことで成果が見込まれる「庁内連携型取組」と、各課単位で取り組むことで効果が期待できる「各課推進型取組」を定め、取り組むこととしています。

人財活躍に関しては、経営改善に関する取り組みを推進する上で必要となる、人的資源の創出や、業務推進力の向上を図るための取り組みを定め、推進することとしています。

イ 課題

庁内連携型、各課推進型の各取り組みについては、各課との対話をとおして、変革のタネを創出し、これらのタネが花開くよう、適切な進捗管理を行う必要があります。

とりわけ、庁内連携型取組については、全庁的な取り組みを進めるためのサポート体制を構築し、確実な成果につなげる必要があります。

ウ 委員会での論点

- ・「茅ヶ崎市行財政経営改善戦略」に位置付けた取り組みの進捗管理
- ・「茅ヶ崎市行財政経営改善戦略」の取り組み状況についてのヒアリング

(2) 外郭団体の経営状況について

ア 現状

本市では、外郭団体の担うべき役割、市の関与のあり方等を示す「外郭団体見直し基本方針（改訂版）」を令和3年12月に策定し、本基本方針に基づき、外郭団体の経営方針や事業（活動）指標を位置付け、その達成状況等の進捗管理を行うためのロードマップとしての「外郭団体経営計画（案）」を令和4年度に本委員会にて審議いただきました。

イ 課題

- ・外郭団体経営計画を策定するとともに、経営報告書の作成を通じて、適切な進捗管理を行う必要があります。

ウ 委員会での論点

- ・外郭団体経営計画の策定
- ・外郭団体の経営状況について
- ・外郭団体経営計画の進捗状況について

(3) 「公民連携推進のための基本的な考え方」に基づく取り組みについて

ア 現状

本市では、多様な主体の自主的な活動や市との連携・協働を通じて、市民サービスを持続・安定的に提供する環境づくりを効果的に進めていくための指針として、令和5年4月に「公民連携推進のための基本的な考え方」を改訂しました。

本考え方に基づき、令和5年4月に公民連携推進デスクを設置し、広く民間事業者からの提案を受け付ける体制を整えるとともに、今後プラットフォーム構築に向けて検討を行うこととしています。

イ 課題

「公民連携推進のための基本的な考え方（改訂版）」に基づく取り組みにより、「民間事業者と市の相互理解」「民間事業者のノウハウの活用を見据えた柔軟な対応」「最適な事業手法の選択」といった公民連携における課題の解消を図る必要があります。

ウ 委員会での論点

- ・ 公民連携推進のための基本的な考え方に基づく取り組みの進捗状況について

2 令和5年度茅ヶ崎市行政改革推進委員会スケジュール（予定）

実施回	日程	内容（予定）
第1回	7月24日	1 行財政経営改善戦略に基づく取り組みについて 2 財政健全化緊急対策の総括について 3 外郭団体の経営計画について
第2回	10～11月	1 行財政経営改善戦略に基づく取り組みについて 2 外郭団体の経営状況について 3 公民連携推進の取り組みについて
第3回	令和6年 2月～3月	1 行財政経営改善戦略に基づく取り組みについて